

# 橋北中だより

BRIDGE ~あの橋をわたるとき~

『学校通信』

No.9

令和6年9月11日

Small school, Big chance!



橋北中 HP

## 「全国学力・学習状況調査結果」の報告



本年度、3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査（4月18日実施）の結果が返ってきました（すでに個人票は生徒に配付されています）。これを分析し、本校生徒の強みと弱みを検証しましたので報告します。なお、この調査で本校生徒の学力のすべてが測定できるものとは考えておりません。また、この結果が、通知表等の成績に加味されることはありません。

### ☆全体の傾向☆

本年度実施の国語・数学ともに、全国平均とほぼ同じ結果でした。本校の特徴は無解答が少ないことであり、最後まで粘り強く問題に取り組んでいることがうかがえます。

これまでに実施した学力テストと比較すると、格段と正答率が伸びています。1、2年生の学習で、しっかりと力をつけてきたことがわかります。また、点数の分布は中央に集まっており、極端に上位、下位の生徒がいないのが特徴です。

### ☆教科の傾向☆

#### 【国語】

＜強み＞「話すこと・聞くこと」において全国平均を上回っている。

「我が国の言語文化に関する事項」が10%以上全国平均を上回っている。

問題形式では、記述式のすべてにおいて全国平均を上回っている。

話し合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめる力に優れている。

＜弱み＞「書くこと」は、全国平均を少し下回っている。

問題形式では、選択式が全国平均を少し下回っている。

意見と根拠など情報と情報との関係を踏まえて内容を理解することや、

文脈に即して正しい漢字を書くことを苦手としている。

#### 【数学】

＜強み＞問題形式では、選択式が全国平均を上回っている。

「データの活用」の分野が全国平均を3%程度上回っており、グラフの読み取り等の問題に優れている。また、一次関数について、式とグラフの特徴を関連付けながら理解することができている。



裏面へつづく

<弱み>「知識・技能」の観点では平均をやや下回っている。

問題形式では、「短答式」で全国平均を7%下回っている。

「数と式」の分野が全国平均を3%程度下回っている。

等式を目的に応じて変形したり、事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することや筋道を立てて考え、証明することが苦手である。

【上段が本校、下段が全国】

### ☆ 生活・学習のようす ☆

本校が伝統的に取り組んできたキャリア教育やICT活用の成果として、右の表のような結果ができました。本校の場合、生徒数の少ない学校であることと同じ生徒の回答ではないため、単純に比較することはできませんが、昨年度（令和5年度）との比較、全国との比較の両方において、多くの項目で肯定的回答の割合が高くなっています。積極的に社会と関わる姿勢や学びに対する前向きな姿勢、**自己肯定感の高まり**が伺えます。

質問項目	令和6年	令和5年
1 自分には良いところがあると思いますか。	79.4	79.2
	83.3	80
2 人の役に立つ人間になりたいと思いますか	100	91.7
	95.2	94.6
3 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。	85.3	79.1
	89.8	86.8
4 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	79.4	79.2
	76.1	63.9
5 学校に行くのは楽しいと思いますか	76.5	70.9
	83.8	81.8
6 1, 2年生の時に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。	91.1	91.7
	64.4	61.1
7 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思いますか	94.2	95.8
	90.6	88.7
8 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思いますか	85.3	87.5
	78.5	75.8

このことは、《人の役に立つ人間になりたいと思っている》生徒の割合が非常に高い（思っている：73.5%，まあ思っている：26.5%）ことも影響していると考えています。

また、令和3年度から特に力を入れているICT教育については、《普段、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っている》生徒の割合は三重県、全国よりも高く、かなり高い数値を示しています。また、《学習の中でPC・タブレットを活用することで、自分のペースで学習を進めることができる》生徒の割合も、全国と比較して11%も高くなっています（本校：91.2%，全国：80.2%）。



### ☆ 今後に向けて ☆

「Small School Big Chance」の本校ならではの少人数という利点を生かしながら、きめ細かく行き届いた指導と、話し合いによる課題解決を地道に繰り返してきたことや、様々な場面で**「4つの力」について振り返り**、将来を見据えた**キャリア教育への取り組み**が、少しずつ実を結んだかと思っています。もちろん、生徒の向上心、粘り強さや保護者の皆さま、地域の皆さまのご理解ご協力があった結果です。

今後も、子どもたちひとりひとりの**自己調整力**を育みながら、自分に適した学び方を会得していく学校にしていきたいと思ひますし、**学んだことをそれぞれの生活や生き方に繋げながら、互いを理解し、協働しながら課題解決に向かっている人間**を育てる橋北中でありたいと思ひます。

#### 保護者・地域の皆様へ

9月8日（日）の除草作業では大変お世話になりました。まだまだ残暑が続きますが、おかげさまで何とか**10月3日（木）の体育祭を開催**することができそうです。体育祭に限らず、この2学期も子どもたちの一体感あふれる姿や、たくさんの笑顔をより多くの方に見に来ていただけるのを楽しみにしています。予測不能で様々な困難が待ち受ける昨今ですが、子どもたちに負けないう私たち大人も、アップデートしながら一つ一つ丁寧に対応していくことを学んでいます。まさに**「生涯学び続ける姿勢」**が問われる時代になってきましたね。共に頑張りましょう。

